

水田魚道設置指導者全国研修会

～ 開催案内 ～

1. 趣旨

「昔に比べて田んぼの生きものが少なくなった」「田んぼにドジョウやメダカを呼び戻したい」といった声に対応して、全国各地で水田魚道の設置が進められてきました。また、そのための技術開発も進み、地域環境資源センターでも、平成 21 年度に『水田魚道づくりの指針』を作成し、平成 24 年度からは『水田魚道設置指導者全国研修会』を開催してきました。

さらに、国民の食の安全安心や環境に対する関心の高まりにも対応し、ドジョウやメダカといった身近な農村の生きものに加え、コウノトリなど象徴的な生物が棲みやすい環境を作ることなども意識して、水田魚道の設置とあわせて農薬や肥料の使い方なども工夫した、生きものとの共生をうたったお米の生産などの取組も増えてきました。

しかしながら、近年では、農家の高齢化がさらに進行し、また、経営規模の拡大に伴う稲作作業のより一層の効率化が進められる中、除草や泥の除去といった水田魚道の維持管理が重荷となってきた実態も見受けられます。

そこで、今回の研修では、これまで研修の中心としてきた「水田魚道の設置技術」のみならず、地域における「水田魚道設置の目的（動機付け）」や「活用実態」の事例を紹介しながら、水田魚道設置の実践者や研修参加者が水田魚道の設置や活用方法、維持管理について情報交換、意見交換を行うことに主眼を置いて開催することといたしました。

2. 主催者

一般社団法人 地域環境資源センター

3. 開催日（仮）

令和 6 年 2 月 20 日（火）～ 2 月 21 日（水）

4. 研修会場

1 日目 講 義 : (一社) 地域環境資源センター 6 階会議室
東京都港区新橋 5-34-4 農業土木会館

2 日目 講義・意見交換 : (同上)

5. 宿泊先(希望者のみ)

宿泊される方は、JR 新橋駅、東京メトロ新橋駅、御成門駅周辺の宿泊施設を各自で直接手配してください。

6. 対象者および定員

農業者・土地改良区、多面的機能支払交付金活動組織、土地改良事業団体連合会、
行政(国・都道府県・市町村)、環境保全活動 NPO 等 定員 15 名(先着順)

7. カリキュラム

別紙2のとおり

8. 参加費

- (1)受講費 10,000円 (教材費等)
- (2)情報交換会費 4,000円 (予定)

※1:受講費の納入は研修後、指定の銀行口座への振込のみとさせていただきます。予めご了承ください。なお、振込手数料は別途ご負担願います。

※2:受講費の請求書は、研修会当日にお渡しします。

9. 申込み

巻末の申込用紙に必要事項を記入の上、FAXまたはメールにて、以下の宛先にお送りください。申込用紙は、当センターホームページ (<http://www.jarus.or.jp/> トップページ「新着情報」) よりダウンロードすることもできます。

締め切りは、2月13日(火)とさせていただきます。

※本研修は農業土木技術者継続教育プログラムのCPD認定申請中です。

10. 申込の受理および受講決定

お申し込みは先着順に受理します。定員になり次第、締め切りとします。

受講決定及び詳細は、2月14日(水)頃にご連絡させていただきます。

なお申込者が少数の場合は、本研修会を中止とする場合がございますので、予めご了承ください。(最小催行人数は8名といたします)

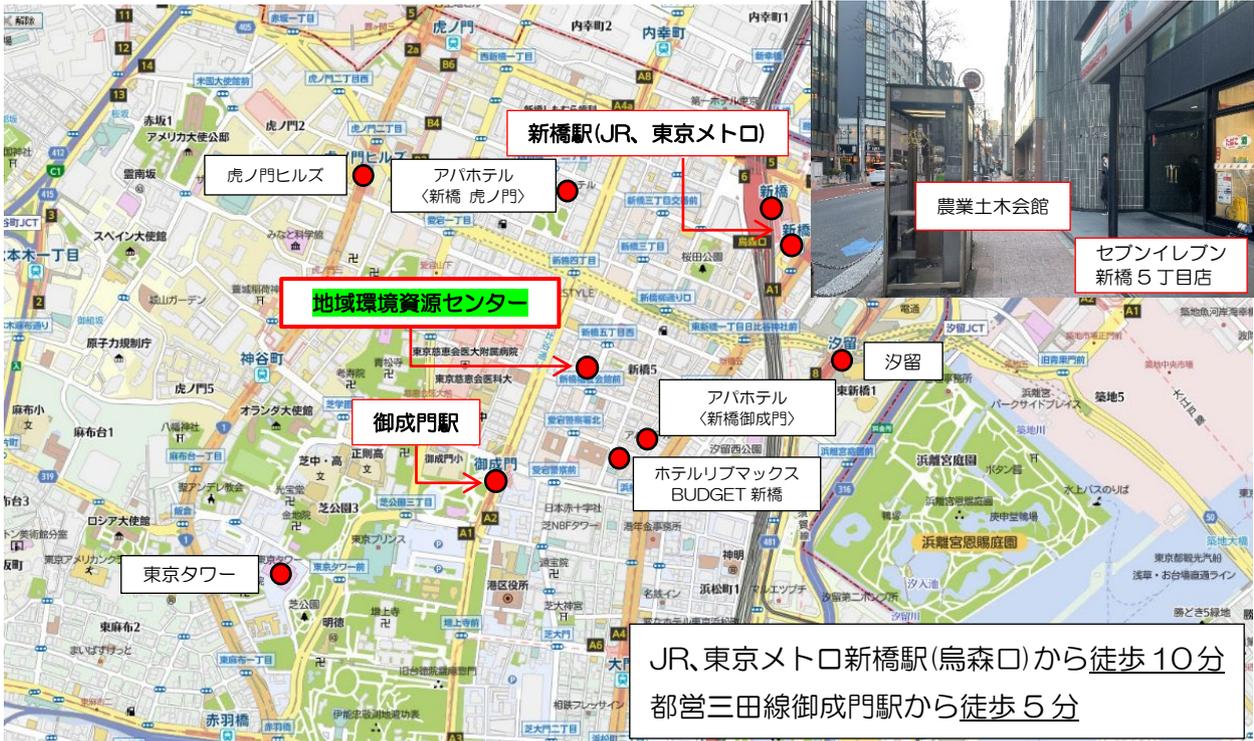
(一社) 地域環境資源センター 農村環境部 (担当:山本)

【お問い合わせ電話番号】 03-5425-2461

【FAX宛先】03-3432-0743

【メール宛先】t.yamamoto@jarus.or.jp (山本)

令和5年度 水田魚道設置指導者全国研修会 会場位置図



〈研修会場〉

研修会場：東京都港区新橋 5-34-4 農業土木会館 6階

一般社団法人 地域環境資源センター 6階会議室

電話番号：03-5425-2461

※情報交換会は、新橋駅周辺で行います。



農業土木会館 外観



農業土木会館 入口



6階会議室までの順路

令和5年度 水田魚道設置指導者全国研修会 カリキュラム

	時間	内容等	
2月20日 (火)	13:30	集 合	集合場所：(一社) 地域環境資源センター 6階会議室
	13:45	開 会	主催者挨拶
	13:50~ 14:50 (60分)	室内講義①	『水田魚道の開発・普及と設置方法・管理について』 ・水田魚道の必要性／設置方法／管理方法 講師：(一社) 地域環境資源センター 農村環境部長 上月良吾
	14:50~ 15:50 (60分)	室内講義②	『水田魚道普及の現状と今後の課題について』 講師：メダカ里親の会 事務局長 中荃元一
	(10分)	休 憩	
	16:00~ 16:30 (30分)	質 疑	
	16:30~ 16:50 (20分)	話題提供①	『岐阜県における農・漁連携による水田魚道の設置・維持管理へのアプローチ — 岐阜県水産研究所 — 』(仮) 紹介：(一社) 地域環境資源センター 農村環境部長 上月良吾
	(10分)	事務連絡	
	17:30~ 19:30(120分)	情報交換会	外部会場 (新橋駅周辺)
2月21日 (水)	10:00~ 11:00 (60分)	話題提供②	『水田魚道の特徴的な活用方法等の事例』 講師： (一社) 地域環境資源センター 農村環境部研究員 山本天誠
	11:00~ 11:50 (50分)	意見交換	研修参加者各地区の悩みなど
	11:50~ 12:00 (10分)	修了証授与	

※カリキュラムは変更する場合があります。